

小中高一貫教育報告 197



日頃から小値賀町小中高一貫教育にご理解・ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、無事3月に令和4年度のすべての合同行事等の取組を終了することができました。そこで今回は、各部会からの出された主な成果（○）と課題（●）を報告させていただきます。

生活力の向上について（教育課程部）

- 合同行事において、事前のめあて設定、事後の振り返りの時間を設定したことで、統一した取組ができた。
- 小値賀の探究活動を「小値賀学」として系統だて定義づけることができた。
- 「民泊体験」を中期（小5～中1）で、公民館事業と連携して行ったが、参加者が少なかったため今後も周知が必要である。



学力の向上について（学力向上部）

- 公開授業ウィークスにおける研究授業を、各校の授業研修（校内研修）を軸としたものに変更した。発達段階に応じた研修が各校種で積み重ねられており、参観、研究協議を行うことで、授業改善に向けた研究を深めることができた。
- 帯タイムは、「読み」「書き」「計算」といった基礎学力の定着および向上、NIEは「読解力」を高めるための取組として各校種の発達段階に合わせて工夫して継続する必要がある。

調査・広報について（記録広報部）

- 生活アンケートの結果集計が見やすく改善された。
- 養護部会との連携で、生活アンケートの結果にも成果として表れてきた。
- 各専門部の取組の変化に対応するために、各部と連携しながら検証項目を加除修正する必要がある。



令和4年度の成果と課題等を踏まえ、令和5年度の小中高一貫教育の「方向性」(目標)を右記のように設定しました。

各校で主に「総合的な学習(探究)の時間」に実施している「小値賀学」について、北松西高3年次の「議会発表」を目標とした地域探究活動を中心に推進し、「自ら学び、考え行動できる力」の育成に向け、さらに小中高一貫教育を充実させてまいりたいと思っております。

小値賀町の皆様方のさらなるご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

生活力の向上について（教育課程部）

- たくましさの育成
 - ・ 合同行事の取組の管理、振り返りの充実と「小値賀学」の周知
- キャリア教育の充実
 - ・ キャリアパスポートの共有とキャリア教育の周知

学力の向上について（学力向上部）

- 小値賀学の集大成である「議会発表」で必要とされる力の育成
 - ・ 文章や資料などから必要な情報を読み取る力を伸ばす教育実践
 - ・ 根拠を明らかにして自分の考えを他者に説明する力を伸ばす教育実践

家庭・地域との連携について（記録広報部）

- 各専門部と連携したアンケートの実施
- 町報「おぢか新聞」記事作成による広報活動の継続とPR動画の素材提供

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 198



令和5年度がスタートしました。小値賀町小中高一貫教育研究は、16年目を迎えます。小中高校ともに新しいメンバーが加わり、新たな気持ちで取り組んでまいります。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

今号は、小値賀を愛する児童生徒の育成を目指す「小値賀学」の各校での取組と、令和5年度の主な活動内容について紹介します。



「小値賀学」・小学校：「知る」、中学校：「問う」、高校：「提案する」をキーワードに、各校の「総合的な学習・探究の時間」において小値賀についての学習を深める取組。高校3年生での小値賀町議会での発表をゴールとしています。

校名	学年	名称	内容
小値賀 小学校	3	大好き小値賀	アジカまぼこ作りなどの郷土料理体験などを通し、小値賀の魅力を調べ理解を深める。
	4	小値賀の海について 考えよう	小値賀の海の魅力と課題について学び、ところてんづくり等の実地体験を通して理解を深める
	5	調べよう小値賀の 米作り	もみまきから稲刈り、精米、そして販売までを行うことで、農業についての理解を深める。
	6	小値賀の魅力を 伝えよう	小値賀の文化的景観、自然について学び、カレンダー作りを通して小値賀の魅力を発見する。
大島 分校	3・4	ふるさと大島について調べよう	島に伝わる伝統行事、地域のよさについて調べ、理解を深める。
	5・6	大島の食について調べよう	地域の農業、水産業について体験活動を通して、努力や工夫を知る。
	5・6	先人の知恵について考えよう	地域に伝わる人、もの、ことについて探究する。
小値賀 中学校	1	小値賀史学	小値賀の史跡や世界遺産の野崎島をめぐり、小値賀の歴史を学ぶ。
	2	職場体験	小値賀町内の企業・店舗等で職業体験を行い小値賀の産業等を理解する。
	3	小値賀未来学	小値賀で学んだことについて、議会へ自分の思いを提案する。
北松西 高校	1・2	地域探究	小値賀が抱える課題の現状と背景についてフィールドワークを通じて分析する。
	3	地域探究発表会	小値賀が抱える課題に対する解決策を町議会で提案する。

令和5年度の主な活動予定

	行事	期日	校種	内容など
合同行事	小中高合同歓迎遠足	4/25	小中高	小中高の児童生徒が合同で行う最初の行事です。それぞれの新入生を歓迎するレクレーションも行います。
	小中高合同海浜清掃	6/15	小中高	清掃活動を通して地域の環境の実態を知り、環境保全への意識を高め、郷土を愛する心を育てます。
	中高合同体育祭	9/3	中高	目標に向かって、中高生が自主的かつ協力的に活動を行います。
	心の教育講演会	10/4	中高	後期(中2～高3)における生徒の心の発達を助長することを目的とします。
	小中高合同持久走大会	1/24	小中高	目標に向かって取り組む強い意志、持久力や忍耐力の育成を図ります。
授業研究	公開授業ウィークス	6/19～23	小・分校高	地域・保護者の皆様に授業を公開します。子供たちの授業の様子をご覧ください。
		6/26～6/30	中	
	研究授業ウィークス	10月中旬	小中高	小中高の校内研修による研究授業。授業前後の検討などを通して、「よりよい授業」を目指します。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 199



令和5年度 小中高一貫教育スタート!

4月25日(火)、今年度最初の合同行事である歓迎遠足を実施しました。あいにくの雨のため中学校体育館での実施となりましたが、小中高児童生徒と職員が一堂に会し、笑顔いっぱい交流を深めた遠足の様子をお伝えします。

小中学校それぞれの体育館で新入生の歓迎行事を終えた後、中学校の体育館に集合しました。そこでは、各校の新入生紹介の後、中学校生徒会の進行で、レクリエーション(「遠足に行こうよ」ゲーム、風船リレー)を行いました。



- 高校生のお兄ちゃんと一緒に風船を運ぶのが楽しかったです。(小学生)
- 私たちが考えたレクリエーションを小・中・高校生や先生方のみんなで楽しんでくれていて嬉しかったです。これからの生徒会活動も頑張ろうという気持ちになりました。(中学生)
- 雨の中の遠足は初めてのことでした。外でできなかったのは残念でしたが、中学校の生徒会が頑張ってくれたおかげでゲームが盛り上がり、とても楽しかったです。体育館は少し狭かったけれど、だからこそいつもより小中学生とたくさん交流することができました。(高校生)



午後からは、第1回小値賀地区小中高一貫教育合同会議を行いました。町教育委員会及び各学校の全教職員で、今年度の一貫教育の方向性や事業内容について共通理解を図り、全体会の後は部会に分かれて活動内容を話し合いました。

今年度も小中高一貫となり、小値賀を愛する児童生徒の育成を目指して、一貫教育を進めてまいります。



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 200



小学校運動会が実施されました

小中高一貫教育報告ではありますが、今回は、5月28日(日)に実施されました、小学校運動会についてお知らせいたします。今年は、天気の心配もなく、運動会当日は、五月晴れのもと、素晴らしい運動会を行うことができました。保護者の皆様や地域の皆様にもたくさんご協力をいただきありがとうございました。子どもたちは、連休明けより、毎日、練習を頑張ってきました。その成果を十分に発揮できたのではないかと思います。また、高学年の子どもたちは、自分の競技だけでなく、係の仕事や応援団、同じ色の下級生への声掛けなど、運動会全体を見通した行動もしっかりできていました。このようなつながりを大切にしてこれからも頑張ってもらいたいと思います。応援に来ていただいた中には、中学生や高校生の応援もあり、とても心強かったです！

9月に予定されている、中高合同体育祭も楽しみにしています！



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 201



6月に実施した合同行事の中で、小値賀の自然・食を大切にするための取り組みを2つ紹介します。

小中高合同海浜清掃

6月15日(木)、小中高合同で学校周辺、船瀬、赤浜、大島の清掃活動を行いました。当日は、児童生徒がいくつかのグループに分かれ、高校3年生のリーダーを中心にみんなで協力して活動しました。気温の高い一日でしたが、子どもたちは一生懸命作業に取り組み、それぞれの持ち場をきれいにすることができました。活動のまとめとして中学生が「外国のゴミが多いことがわかった。もしかしたら日本のゴミも海外に流れているかもしれないので気を付けたい。」「ペットボトルのゴミが多かったので、ポイ捨てしないことはもちろん、繰り返し使うなど意識していきたい。」と話しました。

収集したごみの運搬などにご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



アジかまぼこ作り

6月21日(水)、「ふるさとの味・かーちゃんの味つたえよー会」の皆様、産業振興課の皆様のご協力のもと、小学3年生が「アジかまぼこ作り」を行いました。かまぼこ作りに初めて挑戦する子もいましたが、かーちゃんの会の方からお手本をしっかり見せていただいて、保護者の方がアジをさばき、小学生が身を削り取るなど協力して作業を進めました。出来上がったアジかまぼこは、みんなでおいしくいただきました。

学習の振り返りでは、「作るのは意外と難しかったけど、できたてのアジかまぼこは美味しかった。」「これからもいろいろな魚の料理を作りたい。」などの感想が挙がりました。



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

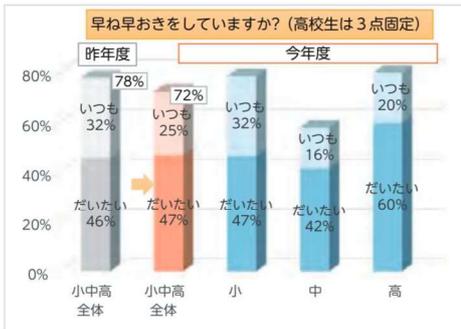
小中高一貫教育報告 202



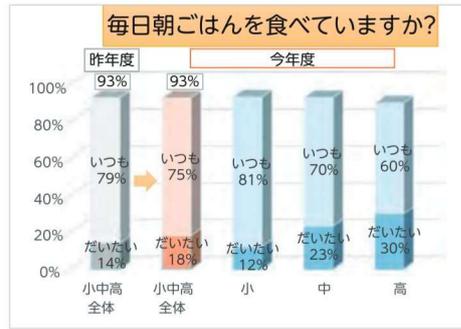
おぢかの小中高生に
ききました!

～令和5年度小値賀町小中高一貫教育「生活アンケート」報告～

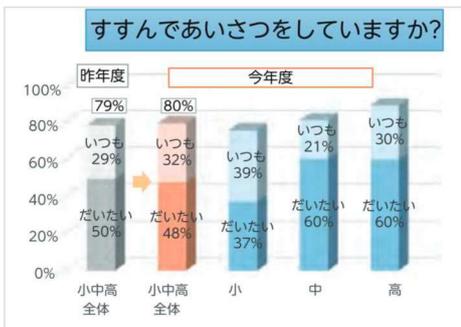
【調査対象】 小値賀町内小学生・中学生・高校生全員
 【調査方法】 質問紙記入回答 【調査時期】 2023/6/14-26
 【質問内容】 各項目について
 「とてもあてはまる…4」「だいたいあてはまる…3」
 「あまりあてはまらない…2」「まったくあてはまらない…1」で回答。



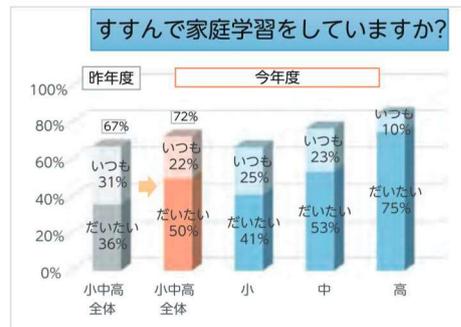
「いつもできて」と回答した割合が減少(32→25%)しています。規則正しい生活の定着を安定させてほしいです。



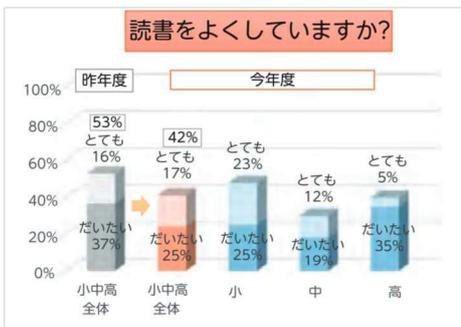
「朝ごはん」摂取率は今年度も高く、小値賀の家庭教育の支えとなっています。引き続き、よりよい生活習慣の基盤となるように継続をお願いします。



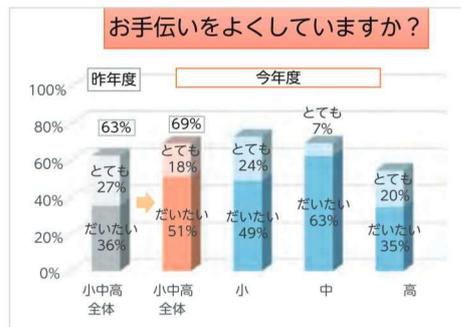
高校生の「すすんであいさつ」の意識定着率が高くなっています。高校生の挨拶をお手本として、小中学生の意識定着率も高めていきたいです。



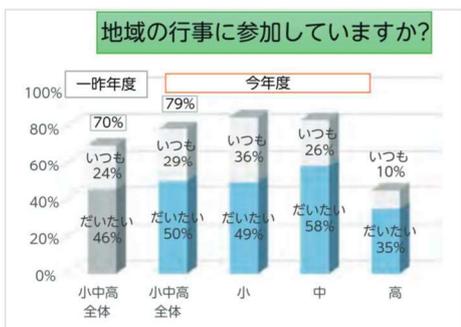
校種が上がるにつれて定着してきています。全体数値も少しずつ上がってきました。家庭学習の定着から「学びに向かう力」を高めてほしいです。



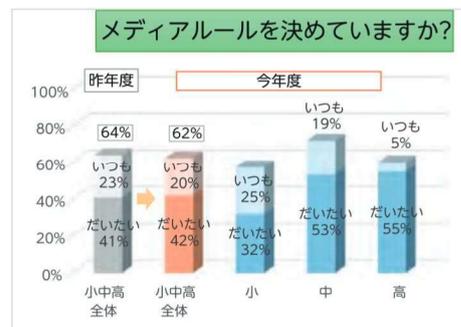
今年度も全体として数値が低いところですが、本に触れる機会を増やしたり、本に興味をもったりできるように、学校と家庭が連携した取り組みが必要と思われます。



昨年度と比較して定着意識が高くなっています。子供の自己肯定感を育てる意味でも、各家庭でのご協力をお願いします。



昨年度、実施していない地域行事への参加率も高い結果と言えます。子供たちも行事に参加するのを楽しみにしているようです。地域との結びつきが強いことが分かります。



全体で約6割となっております。情報機器等活用が当たり前の時代であるため、メディアと上手に向き合える環境を家庭・地域・学校と連携して行ってほしいと思います。

小値賀町小中高一貫教育では、小学校・中学校・高校が連携・協働して「一人一人の『夢の実現』」へ向かえるような教育環境の構築を目指しています。その一環として、6月にこの「生活アンケート」を実施しているところです。よりよい生活習慣を身に付けていくことは、子どもたちが未来に向かって、たくましく生きていくための底力となるものと考えます。今後も、家庭・地域・学校が連携しながら、子どもたちのよりよい生活習慣づくりに取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。児童生徒および保護者の皆様アンケートのご協力ありがとうございました。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 203



高校生による議会発表が行われました。

7月27日(木)、小値賀町議会の議場において、北松西高校の3年生による地域探究発表会が行われました。

これまで12年間の小中高一貫教育で学んできた「小値賀学」の集大成です。発表は、観光班と漁業班の2つに分かれ、それぞれの班が小値賀町をより魅力ある街にするためにどのようなことが高校生にできるのかと考え、実践活動の報告を行いました。発表の最後には議員の皆さんに、今後の活動を継続するための提案を行いました。議員の皆さんから、たくさん質問を受け、必死に回答している高校3年生の姿に感動を覚えました。発表後は、関係者の皆様から多くのお褒めの言葉をいただきました。今後、これらの活動が、町の発展や産業振興などにどのように生かされていくのか楽しみです。

○観光班 テーマ:「高校生の島ガイド」で小値賀を活性化 (岩坪さん、濱田さん)

2年次に観光客向けに実践した「高校生ガイド」の活動報告を行いました。また、同ガイドを育成し活動を継続していくために、「語り部会」の実施を提案しました。



議場での発表の様子



議員さんから質問を受けている様子

○漁業班 テーマ:小値賀の漁業を伝え隊 ～高校生にもできるんだギョ～ (川村さん、橋本さん、濱田さん、山田さん)

市場にあまり出ない「未利用魚」を利用した「みりょう(※)せんべい」を開発し、販売した成果を報告しました。また、同商品を効率よく作るための大型ミキサーと大型プレス機の購入を提案するとともに、同商品を作成してくださる企業探しを継続していく方針を示しました。(※)…「未利用」と「魅了」をかけた造語。



アクションを入れた発表の様子



わかりやすく発表するための工夫

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 204



令和5年度 第23回中高合同体育祭

台風が心配された9月3日（日）でしたが、当日は天気恵まれ、「挑夢（いどむ）～ We can do it～」のスローガンのもと第23回中高合同体育祭が開催されました。今大会は来場者の制限を設けず、多くの方々に参観していただきました。中高生が互いに協力し合い、競技の練習や応援活動、応援幕の制作などに一生懸命取り組みました。自分たちが楽しむことはもちろん、見ている人にも楽しんでもらえるよう各校の体育祭実行委員を中心に試行錯誤し、自分達でつくりあげた体育祭となりました。



実行委員長 岩坪 果恋 さんの感想

正直、こんな自分が体育祭の実行委員長になるなんて思ってもいませんでした。きっとこれまでの私なら、運動が苦手だから、なんとなく嫌だからと言い訳をして周りの人の影に隠れて逃げていたであろう役割を、心機一転、こうしてやり遂げられたのは、18年間私を育ててくれた、この島とこの小値賀のみなさまの存在があってこそだと改めて実感できました。私自身すごく有意義ですてきな経験になりました。ありがとうございました！



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 205



令和5年度 「研究授業ウィークス」を実施しました

10月の第2・3週は、小中高一貫教育研究授業ウィークスでした。今年度も各校種の研究授業に他校種の教員が参加する形で実施しました。「文章や資料などから必要な情報を読み取る力の育成」「根拠を明らかにして自分の考えを他者に説明する力の育成」の2点を目標に、小中高職員一丸となって児童生徒の学力向上に向けて授業に取り組んでいます。研究授業後の協議では、目標達成に向けての授業改善の手立て等について意見を共有し、充実した研修会となりました。今回行った小・中・高の研究授業の様子を紹介します。

北松西高2年 地理歴史 「10世紀における律令制の崩壊と地方政治」

10月12日(木) 授業者 土居隼人

9～10世紀の地方社会の変化について、複数の史資料を参考に多面的・多角的な視点で読み取ること目標にした授業でした。生徒一人に対しての授業でしたが、教員と生徒の対話的活動の中で読み取りの視点や発問などを工夫し、生徒が学習のテーマを設定し、学びを深めることができました。



小値賀中1年 技術 「横断歩道のプログラミング」

10月17日(火) 授業者 大原千治

歩行者信号機のプログラムをコンピュータに転送して動作を確認するという授業でした。プログラムの動作確認にプログラミングキットを使用し、実演しながら班やペアで工夫点を話し合いました。個人のまとめを音声入力にするなど学習支援にもICTを活用しました。



大島分校5年 算数「割合」 6年「データの調べ方」

10月20日(金) 授業者 城下弘旭

異なる学年の児童に対して類似の内容を指導する同単元指導という授業でした。陸上競技という子どもたちにとって身近な題材を課題にし、「陸上の代表選手を決める」ために数量の比べ方を考えました。それぞれの学年の学習内容に沿って理解を深めることができました。



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 206



「第3回小中高一貫教育合同会議」を開催しました

11月21日（火）小値賀小・中学校において、第3回小中高一貫合同会議が開かれました。初めに小値賀町教育委員会の中村教育長から小中高一貫教育についての話がありました。今年先進地訪問ではなく、大阪府能勢町から講師に来島していただき、先進校事例報告が行われました。

能勢町の事例報告



その後は各部会・各教科部会に分かれ、これまでの活動の確認や今年度の研究集録についてなど、久々に小中高の各先生方が集まり、活発な会議が行われました。



学力向上部



記録広報部



技能教科部会



記録広報部

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 207



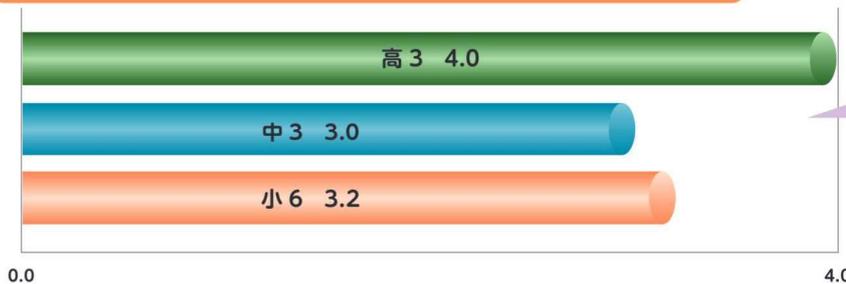
令和5年度 小中校一貫教育『検証アンケート』集計結果!

・調査期間 令和4年10月11～17日 ・調査対象 小6(15名)、中3(15名)、高3(8名)

小6・中3・高3に
聞きました!

もっている・・・「4」
少しだけもっている・・・「3」
あまりもっていない・・・「2」
もっていない・・・「1」
※グラフは全回答の平均値

あなたは、将来の夢や目標をもっていますか?



高校3年生は、全員が「夢や目標をもっている」と回答しています。小中学生も昨年度から割合が増えています。小中高一貫教育の全体目標は、「一人ひとりの夢の実現」です。それぞれの発達段階に応じて、夢や目標に向かう姿を大切にします。

合同行事は有意義だと思いますか?



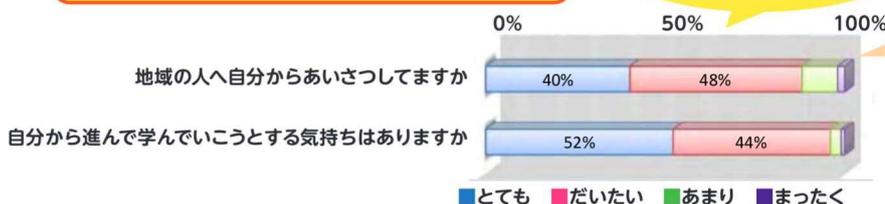
合同行事について どう思ってる?

- (小学6年生)
- ・中学生や高校生の下級生への接し方が参考になる。
 - ・様々な学年の人と行動することでコミュニケーション力が身につく。
- (中学3年生)
- ・他校種との交流は、コミュニケーション力や協力する力がつく。
 - ・先輩との関りを通して、リーダーシップについて学びがある。
- (高校3年生)
- ・いろいろな人と関わる行事は、嬉しいし楽しい。
 - ・繋がりのない人との関りは、これからの生活に影響してくると思う。

高校3年生は、合同行事の意義を感じながら積極的に参加している様子が見えます。歓迎遠足や海浜清掃などでは、小中学生をリードしながら優しく接している高校生の姿が多く見られ、小中学生は、そんな姿を見て自然とリーダー性が培われていっているようです。これは小値賀で伝統的に受け継がれているよさと言えます。

あいさつ・自主的な学び についてのアンケート

小中高校生
全員に聞きました!



90%近くの子どもたちは、「地域の人へ自分からあいさつ」ができています。100%を目指し、小値賀の自慢とできるよう学校でも取り組んでいきます。「自分から進んで学んでいこうとする気持ち」を96%の子どもたちはもっています。学びに前向きな姿勢が育っています。継続してほしいです。

小中高一貫教育報告 208



第二回小中高合同持久走大会

1月29日(月)に小学生による時間走の部が行われました。当日は、天気も良く、青空のもとで開催することができました。この日のために、一生懸命練習した成果を十分に出し、それぞれが頑張ることができたと思います。この頑張りや粘りをこれからの学習や生活に生かしてほしいと思います。また、残念ながら中高生による駅伝の部は実施できませんでしたが、中学生や高校生も、事前の合同練習では、小学生に優しく声をかけてくれたり、同じ班のみんなをまとめてくれたりと、大会へ向けてしっかり取り組んでくれました。小・中・高のつながりを感じた活動を行うことができたと思います。最後になりましたが、当日、子どもたちに大きな声援をくださった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました！



お兄さん、お姉さんと練習を頑張って、やる気ができました！



低学年 3分
 中学年 5分
 高学年 7分の時間走を行いました！時間いっぱい走り切りました！！



駅伝のたすきは残念ながらつなげませんでしたが、中・高生はしっかりつながって練習していました！



(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)